

第469号
 2011.7.12(火)

ウリハッキョをウリのかで守り抜こう!

アボジ会・青商会合同大掃除

今月の24日にアボジ会と青商会のメンバーを中心にハッキョ構内の表土除去作業を行います。この活動を聞きつけた全国の青商会会員達が当日バスで大挙駆けつけてくれるそうです。どこにあってもウリハッキョは私たちの学校だから…と自分のことのように心配し、活動してくれる各地の皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。連日の猛暑の中、作業は大変なことだと思いますが、アボジ会、青商会以外の方々もぜひ合流して下さることをお願いします。

24日は午前9時からスコップ、鍬などを使ってハッキョ遊戯場(ブランコがある所)や寄宿舎周辺の表土を削り取る作業をします。

道具の持参、暑さ対策をよろしく願います。

運動場表土除去の費用を県に要請

ハッキョがある郡山市では費用を市が負担して市内のすべての小学校の運動場の表土除去することにしました。

しかし、ウリハッキョは「市立小学校ではない」という理由で対象から外されました。(ウリハッキョは県の認可を受けた各種学校の扱いになっています)

先週8日にハッキョ教育会代表と保護者代表は県庁を訪ねハッキョの運動場表土除去の費用を負担すること、今後の支援策の対象からウリハッキョを外さないことを要請しました。

県の担当者からは「持ち帰って前向きに検討します」との返事をもらう事ができました。今後の対応に注視です。

中央大会で討論

10日に東京で行われた「総聯の新たな全盛期を切り開く中央活動家大会」が行われ、各地で大きな成果をあげた代表の一人として張穂慶ソンセンニンが討論しました。

穂慶ソンセンニンは放射線の影響を受けながらも最後までウリハッキョを守り抜こうとする福島の同胞たちと福島のハッキョを受け入れてくれた新潟のハッキョと同胞たちの姿を語り、参加者たちに大きな感動をあたえました。

ウリウリコッポンオリコンサート

7月23日(土)に新潟のハッキョで中央青商会の慰問公演「ウリウリコッポンオリコンサート」が行われます。コッポンやセサギ、ピンパレンジャーのショーがあります。この日、本部を出発するバスを出します。希望する方は連絡ください。(会津から途中乗車下車も可能です)

7月23日(土)午前9時出発(予定)
 *当日は昼食を新潟のハッキョでする予定です。準備の都合があるので、20日までに連絡をお願いします。

ハッキョ創立40周年記念行事実行委員会
 が16日(土)3時30分より本部3階会議室で行われます。

音楽劇「チェジュ★パラ」のお誘い

この度、東京で「音楽舞踊劇 チェジュ★パラ」が行われます。…東京・三河島に住む在日コリアンのほとんどが済州島にルーツを持っています。故郷に帰る日を夢見ながらあらゆる困難を乗り越えながらたくましく生きてきた同胞の糧は故郷への思いでした。きらびやかな観光地の顔とはひと味違った素朴な済州島の温かい一面を知っていたからこそできたのが音楽劇「チェジュ★パラ」です。…(「チェジュ★パラ」チラシより)

公演関係者から「被災された方を招待します。」とのお誘いを受けました。福島県内の同胞で観覧希望する方にはチケット料3,300円を無料にするそうです。

8月28日(日)東京都荒川区の「サンパール荒川」で午後5時から行われます。(現地までの交通費は実費)希望される方は7月20日までにニョメン本部へご一報ください。(024-923-5412)

13	14	15	16	17	18	19
水	木	金	土	日	月	火
	中通支部会議 浜通支部会議	十五日会	学校40周年実 行委員会		海の日	